



### 下多度地区概要

自治会数：11自治会 下多度地区人口：1,869人 下多地区世帯数：843世帯  
※人口・世帯数は、下多度地区全数です。（令和8年4月1日現在）

## 令和8年度がスタート

下多度地区社会福祉協議会が平成25年に発足して14年目を迎えました。

### 少子高齢化の進行

人口1,869人、この13年で人口は402人も減少、高齢化率(65歳以上の人口比率)は38.4%です。世帯数は外国人の増加で、50世帯増えました。外国人の世帯は117世帯、人口は143人です。7戸に1戸は外国人世帯、13人に1人が外国人です。下多度小学校の全校児童は昨年度57人でしたが、今年度は一挙に44人になりました。

### 生活環境の悪化

下多度地区にカろうじて養老鉄道はありますが、かなり以前にコミュニティバスは下多度に来なくなりました。スーパーもコンビニも病院もありません。交番、保育園、農協までもなくなりました。

### 今年度の地区社協の取り組み

以上のような環境の中、5月3日に評議員会を開催、今年度の事業計画と予算の承認をいただきました。目新しい事業はありませんが、地域の皆さんとの絆を深め、生活の困りごとに対応するため、従来の事業を継続実施します。

#### ○ 通学路安全確保部会

スクールガードボランティアとして、児童の登下校時の見守り活動を実施。  
第1・第3水曜日は重点活動日として、下校時の見守りを実施。

#### ○ 子供の活動を豊かにする部会

保護者とともに三つの行事を実施します。  
・外来魚の駆除と希少生物の保護活動  
・寺院を利用した歴史の学習と縁日  
・市内の食品工場、または市内史跡の見学

#### ○ 広域サロン部会

「ひとり暮らし高齢者の集い」を兼ね、「しもたどサロン」を9月に実施します。

#### ○ 防災対策部会

・防災意識の啓発活動のため、防災かわら版の発行、防災ポスターの掲示  
・自治会・自主防災組織への防災活動の働きかけ  
・避難所開設訓練、研修会の開催

#### ○ しもたどフェスティバル部会

・しもたどフェスティバルの実行委員会にわり、ぬり絵・射的・ストラックアウト・輪投げ・スポーツ吹矢などを企画実施  
・8月13日(木)開催

#### ○ 生活支援部会

・「高齢者移送サービス」の実施  
・買い物ツアーの実施  
・民生委員見守り世帯への家事援助「ちょこっとお手伝い」の実施

### 新しい取り組み

昨年度から、2つの新しい取り組みを始めました。ひとつは、買物ツアーです。もうひとつは、高齢者移送サービスのボランティアに謝礼金の支払いを始めました。詳しくは、裏面をご覧ください。

## 買い物ツアーのお誘い

### 第3火曜は 無料バスで オークワへ

昨年10月から「長寿の里・南濃」と協働で、買い物ツアーが実現しました。

介護施設「長寿の里・南濃」から、デイサービスの送迎車両と運転手を無償で協力するとの申し出をいただき実現した事業です。

買物という目的のほか、待ち合わせ場所や車中での会話に話がはずみます。楽しいひと時が待ち遠しいと大好評です。

行き先 スーパーセンター オークワ

実施 毎月第3火曜日

午前10時頃と午後1時頃の各1便 各定員5名

利用料金 無料

集合場所 津屋1区集会所、津屋2区東集会所、  
志津新田集会所、みかげの森、志津集会所

買物時間 約1時間

利用方法 利用したい人は予め連絡ください。具体的な利用方法などを説明します。



連絡先 090-1456-9438 (高木 康二)

## 高齢者移送サービスのボランティアに謝礼金

海津市の「高齢者等移動支援事業補助金」を利用して、ボランティアに謝礼金を支払います。

軽乗用車を基準に、車両の購入から買い替えまでの総費用から、1km当たりの費用を算出、移送サービスの走行距離に応じてその費用を謝礼金として支払います。

今年度は、1km当たり75円程度の謝礼金になる予定です。

例えば、西美濃厚生病院や養老整形外科クリニックまで往復2便の送迎をすると、謝礼金は2,300円ほどです。



謝礼金は10月と来年4月に分けて支払います。

移送サービスのボランティアは現在6名いますが、実質3名で月30~40回と、かなり窮屈な対応をしています。

自分の生活リズム優先、できるときに協力いただければ結構です。

ぜひ、あなたの力をお貸しください。まずは電話ください。

連絡先 090-1456-9438 (高木 康二)

